

いじめ・いのちについて かんが ひ
考える日

5月11日の全校集会でいじめ・いのちについてのお話しをしました。いじめは絶対に許しません。みなさんはすでに教えてもらい、わかっていることですね。しかし、気づかないうちに友達や仲間をいじめていることがあります。「ふざけていただけ。」「冗談やった。」ということです。そのような行為をやられている人が「いややなあー。」「やめてほしいのにやめてくれない。」「いじめられている。」と感じたらそれは「いじめ。」です。学校では多くの人が集団で学校生活を送っています。友達とふざけたり、冗談を言ったりすることがあります。しかし、やりすぎてないか、言いすぎてないかを常に考えて行動してください。相手の表情や雰囲気を感じ取る力が大事です。

命は何よりも一番大事です。絶対に大切にしなければならないのです。自分の命もほかの人の命も大切にしなければなりません。命を大事に大切にしてください。

みなさんは自分の名前を大事にしていますか。名前はお家の人からの最初の贈り物です。そしてお家の人の思いや願いがいっぱい入っています。そんなお家の人の思いや願いを聞いたことがありますか。まだという人は一度、自分の名前について聞いてみてください。

私は眞章という名前です。生まれたときにおばあちゃんが家の近くの本照寺というお寺へ名前を付けてもらいに行きました。その時、和尚さんから「この子は突発的な事故、不慮の事故で命を落とします。」と言われました。1歳の息子を亡くしているおばあちゃんは孫まで死んでしまうのかとショックで体の震えが止まらなかったようです。その時、和尚さんは「この子には高尚なお坊さんの名前を付けてあげます。」と「眞章(しんしょう)」という名前をつけてくれました。おばあちゃんは藁をもすがる思いで「この子はどうすれば長生きできますか。」と聞いたところ「人には優しく親切に、人のために生きること。人に喜んでもらえる人になること。」と言われたようです。その和尚さんの言葉通りラグビーでの骨折や脱臼、アキレス腱断裂、交通事故。その影響で全身には150針以上の縫い傷があります。しかし、生かされています。これからも優しく親切に生きていかなければなりません。そして自分の名前にはおばあちゃんをはじめとしたその時の家族の思いが詰まっています。大事に大切にしなければという思いです。

みなさんも自分の名前を大事にしてください。名前を書くときはていねいに、心を込めて書くようにしましょう。それは名前を贈ってくれた方々への感謝の心です。そして、自分の命を大切にしてください。他の人の命を大切にしてください。

がんばりました。

バスケットボール部

男子 第4ブロックエリア7 1年生大会 準優勝

女子 第4ブロックエリア7 1年生大会 第3位

おめでとう。

校長 角田真章